

令和7年度 長沼小学校だより



真岡市立長沼小学校

# せせらぎ



＜教育目標＞  
よく考える子  
心豊かな子  
明るく元気な子

# 9月

## ピンチをチャンスに変える力

長かった夏休みが終わり、2学期が始まりました。今年の夏（6～8月）の日本の平均気温は平年の+2.36℃。これまでの記録だった+1.76℃を大幅に上回り、1898年の統計開始以来、127年間で最も暑い夏だったそうです。猛暑日の発生数も記録的な多さとなりました。そんな暑さにも負けず、子どもたちは毎日元気に登校しています。日焼けした子どもたちの姿を見ると、ひとまわり大きく、たくましくなったように感じます。



さて、今夏の全国高校野球選手権大会では、公立高校で唯一ベスト4に進出した県岐阜商の快進撃が大きな話題になりました。中でも、生まれつきの左手のハンディキャップを乗り越えて走攻守に大活躍した横山温大選手は、日本中に大きな感動と勇気を与えました。県岐阜商の試合で最も印象的だったのは、準々決勝の横浜高戦です。延長10回表に3点を奪われ「勝負あり」かと思われましたが、10回裏に走者一掃の3点適時打で同点に追いつき、延長11回にサヨナラ勝ちしました。対する横浜高も、9・10回のサヨナラのピンチを内野5人守備などで防ぎ、選抜王者の実力を見せました。本当に見応えのある、素晴らしい試合でした。

横山温大選手、県岐阜商、横浜高。私はこの三者に共通して「ピンチはチャンス！」というマインドセットを感じました。「このハンデを言い訳にせず、絶対にレギュラーを取ってみせる！」「このサヨナラのピンチをしのげば、逆に自分たちに流れが来る！」ハンデやピンチにも下を向かず、怯まず、むしろそれをエネルギーにしてしまう彼らの逆境への向き合い方そのものに、私はとても胸を打たれました。

ピンチをチャンスに変えるための要素としては、「あきらめない気持ち」はもちろんのこと、「プラス思考」「開き直り（良い意味での）」「逆転の発想」などが考えられます。また、過ちを自ら正直に申し出たことで逆に信頼を得たり、友達とケンカをしたが素直に反省して改善することで以前よりも絆が深まることもあるように、「正直」や「素直に反省」なども同じように要素と言えるのではないかと思います。「ピンチは自分が強くなるためのプレゼント」そんな風に考えることができれば、とても素晴らしいなと思います。



長い2学期、ピンチを迎えることもあるかもしれませんが、それをチャンスにできるよう、教職員一同頑張って参ります。保護者や地域の皆様には、引続き学校教育への御理解と御協力、そして、子どもたちへのサポートを、どうぞよろしくお願いいたします。

## 農園整備に感謝！

いつも農園や花壇の整備でお世話になっている学校ボランティアの方々が、夏休み期間中に3回も農園の草取りを行ってくださいました。それ以外にも、折にふれて草取りをしてくださっています。教職員と児童だけではとても追いつかない中、子どもたちが安全で充実した農園活動ができるのは、このような皆様の献身のおかげです。職員一同、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。





# 子どもたちの活動の様子



生活科 朝顔の種とり（1年）



生活科 生き物を探そう（2年）



図工 ひもひもワールド（3年）



図工 新聞紙アート（4年）



家庭科 手縫いの授業（5年）



1学期お楽しみ会（6年）

## 第2学期 学級委員

自信と誇りを持って  
リーダーシップを発揮してください



3年	4年	5年	6年

## 運動会について

11月1日(土)に運動会を実施します。時間は、8時25分開始、11時55分終了予定です。雨天の場合は2日(日)、次は3日(月)に順延となります。駐車場は長沼中校庭です。今年度も来場者の制限は設けません。子どもたちの御家族だけでなく、地域の皆様方も、お時間ございましたらぜひお越しいただき、子どもたちの頑張る姿を御覧いただければ幸いです。また、当日は本部横に敬老席テントを設営しますので、お越しの際は職員にお声かけください。たくさんの方々のお越しを心よりお待ちしております。



◎敬老席招待状（※宛名はありません）を各地区の回覧板等で御送付する予定です。  
なお、お祝い等は御遠慮させていただきます。御理解くださいますようお願いいたします。

## お知らせ